

2012 JRAブリーズアップセール上場候補馬 血統および近況コメント集

NO. 1 /6

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	種牡馬 (☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント (2011年12月1日現在)	購買		測尺値 12/1現在			入厩日	馴致開始日	
									市場名	税込価格・万円	体高	胸囲	管囲			体重
101	日高	ダンシングサクセスの10	牡	栗	3/3	アグネスタキオン	Success Express	父はディーブスカイ、ダイワスカーレットなどG I 馬6頭を送るチャンピオンサイアーで、本年もレッドデヴィスが重賞を3勝するなど活躍中だが、09年に急逝。本馬は父のラストクロップとなる。母はNZの4勝馬で4代母はノーザンダンサーの母Natalma。後駆の筋肉がしっかりついており、動きは力強く、かつ柔軟性に富んでいる。牡馬らしいやんちゃな面を時折みせるが、前に行こうとする気持ちが旺盛。期待のアグネスタキオン産駒。	セレクション	1,050.0	154	176	19.2	448	7/27	9/20
102	日高	スギノセンヒメの10	めす	栗	2/18	アグネスデジタル	フォーティナイナー	父は芝・ダート問わずマイル～中距離で、マルチな活躍。今年はヤマニンキングリー、ダイシンオレンジといったダートでの活躍が目立っている。全兄のケイアイテンジンがギャラクシーS勝などダートのOPで活躍中。本馬は購買時に小ぶりであったため、10月まで成長を待って騎乗馴致を開始した。その甲斐あり、騎乗馴致後の調教も順調で、はやくもスピードの片鱗を垣間みせている。気品があり、春には楽しみな1頭。	セレクション	630.0	153	170	18.2	394	7/27	10/31
103	日高	ヒカルヤマトの10	牡	黒鹿	4/22	アドマイヤジャパン	ニホンピロウイナー	父はブエナビスタの半兄にあたる良血馬。祖母のヒカルダンサーはGⅢ勝馬。やや小ぶりで華奢な面もあるが、ラインのきれいな馬体をしている。性格も素直で騎乗馴致から極めて順調。調教時には、バランスのよいフットワークの安定したキャンターをみせる。時折、瞬発力を感じさせる面もあり、今後の成長が楽しみ。	サマー	378.0	153	173	20.0	437	9/14	9/20
104	宮崎	フジウゴールドの10	牡	栗	4/19	アドマイヤジャパン	フォーティナイナー	父はブエナビスタの半兄にあたる良血馬で、菊花賞、弥生賞ではディーブインバクトの2着に食い下がった。本馬は人の指示を素直に受け入れるため、実に順調に騎乗馴致を完了した。幅のある均整のとれた好馬体をしており、全身を使って繰り出す安定した走行フォームは見るものを魅了する。まだまだ成長の余地を残しており、今後どこまで良くなっていくのか最大級の期待がかかる。	サマー	315.0	155	178	19.6	455	9/12	10/12
105	日高	ホットマイハートの10	めす	栗	2/27	アドマイヤジャパン	モガンボ	父はブエナビスタ・ジョウドヴィーヴルの半兄にあたる良血馬。おじに中山金杯を制したトーホウシデンがおり、数々の名馬を輩出するベストインショーの母系。本馬は、十分な骨量とバランスのとれた良質な筋肉からバネのある弾むような美しいキャンターを生み出す。騎乗馴致では繊細で気難しきもみせていたので丁寧な馬に教えていった結果、今では精神面も落ちついてきた。非常に走ることに對して前向きで集中力がある。	サマー	315.0	157	180	19.1	464	9/15	10/11
106	日高	ベラミロードの10	めす	黒鹿	4/8	アドマイヤムーン	アレミロード	父はドバイDF、ジャパンC、宝塚記念と国内外のG I を3勝した2歳新種牡馬で、既にファインチョイスとレオアクティブが2歳重賞勝ち。また、本馬の母は重賞2勝馬でNAR年度代表馬。父のよく出た好馬体で、トモの動きが非常に柔らかい。また、聡明な顔から推察されるとおり、非常に賢く騎乗者の指示にも従順。また、幼いので無理はしていないが、キャンターは脚捌きが軽快で、気性も良く前向きに走り、相当なセンスを感じる。	サマー	756.0	155	173	18.8	441	9/15	10/11
107	日高	イシノクイルの10	牡	鹿	3/16	アルカセット	サンデーサイレンス	父はジャパンカップをレコード勝ちしたキングマンボ系の種牡馬で、母父サンデーサイレンスとの組み合わせは相性がよい。姉サンデージョウは新馬勝ち、ダリア賞3着の活躍馬で祖母はマルゼンスキーの妹。また幼いが、父の体型に似ており今後の成長が楽しみ。前向きな性格をしており、騎乗者の指示にも素直に反応する。安定したリズムカルでスピード感あるフォームで走行することが出来る。	サマー	262.5	156	175	19.6	463	9/14	9/20
108	宮崎	インカルネの10	牡	鹿	1/21	アルカセット	フレンチデピュティ	父は仏サンクルー大賞馬で、ジャパンカップのレコード勝ちで引退、種牡馬入りした。3代母の産駒に短距離G I を2勝したフラワーパークがいるファミリー。本馬は骨量豊でがっしりとした好馬体の持ち主で、背の安定した柔らかい走りを見せる。また、力強い後駆の筋肉を備え持ち、当然のように生み出される爆発的な推進力は圧巻。騎乗者の指示に的確に答えられる従順な気性からも、大レースで活躍できる大きな器を感じずにはいられない。	サマー	420.0	159	183	20.2	487	9/12	10/12
109	日高	オンワードティスの10	牡	栗	3/13	☆ アルデバラン	タイトスポット	父はMr.Prospectorの直仔で、本邦新種牡馬。産駒はダノンゴウ以外にも海外で芝の重賞勝ち馬を輩出する等、芝適性もみせている。祖母は3勝馬で母も中央勝馬。本馬は、やや小柄で体型に幼さが残るものの、均整の取れた骨格とナチュラルな筋肉がセリで目を引いた。頭が良く、騎乗者の指示にも従順で、リズムカルで走行フレームの安定したピッチ走法をみせる。	オータム	252.0	153	171	19.0	435	10/28	10/31
110	宮崎	カクテルの10	牡	鹿	2/10	☆ アルデバラン	Most Welcome	父はMr.Prospectorの直仔で、本邦新種牡馬。米での初年度産駒からNHKマイルCを3着したダノンゴウを輩出。母はイタリアで7勝の活躍馬。本馬は雄大でバランスのよい好馬体に、落ち着きと従順さを兼ね備える。順調に馴致を消化し、馬場での調教では前向きの気性を現し、力強くスケールの大きな動きをみせている。	セレクション	1,312.5	158	179	20.2	492	7/22	8/19
111	日高	セーフアズロックの10	牡	栗	2/28	☆ アルデバラン	ロックオブジブラルタル	父はミスプロ最後の活躍馬で多数の名馬を輩出するベストインショーを母系にもつ期待の本邦新種牡馬。本馬はロックオブジブラルタル産駒の母の初仔にあたる。精悍で凛々しい顔立ちをしており、皮膚も薄く筋肉質な馬体からは早くもスピードの片鱗を垣間みせている。まだ幼くやんちゃな面を時折みせているが、前向きなピリッとした気性をしており、仕上がりが早そう。	オータム	588.0	154	171	18.9	431	10/28	10/31
112	日高	フィールザミリオン10	牡	鹿	4/23	☆ アルデバラン	Aptitude	米チャンピオンズプリンターである父はMr.Prospectorの直仔で、本邦新種牡馬。産駒は芝での活躍馬も多い。母父はA.P.Indyの直仔でベルモントS等G I 3勝のアプティテュード。ミスプロ系とA.P.Indy系の配合は好相性で走る産駒が多い。本馬はまだ幼さが残るが、皮膚が薄く、どちらかというと母父の出た均整の取れた好馬体をしており、軽いフットワークでスピード感溢れる動きをみせる。性格は真面目で、走ることに對して前向きがある。	サマー	420.0	156	172	19.8	429	9/14	10/31
113	日高	ムカラファの10	牡	栗	2/11	☆ アルデバラン	Dputy Commander	父はMr.Prospectorの直仔で、期待の本邦新種牡馬。本馬の兄姉はコンスタントに活躍する。本馬は、父がよく出たバランスの良い好馬体。気性はピリッとしており走ることに對して前向きな性格で、早くもスピードの片鱗を垣間みせている。リズムよく軽快に走っており競走馬としてのセンスが高い。普段はおっとりしているが、走るときは内に秘めた闘争心をみせる等、オンとオフの切替も上手。	サマー	525.0	154	175	19.0	444	9/14	9/20
114	日高	メガクライトの10	牡	栗	3/10	☆ アルデバラン	アグネスタキオン	父は期待の新種牡馬。メトロポリタンHの勝利は種牡馬としての成功条件ともいわれられており、既に父の持込み馬の中からファルコンSを勝利したダノンゴウを輩出。母は3勝馬でおじに日経賞勝ちと菊花賞・天皇賞2着のアルナスラインがいる血統。気品のある顔をしており、また、手先の軽さと繋ぎの柔らかさは芝向き。走ることに對して前向きで、悍性が高く、騎乗者の指示に対する反応も早い。ピッチの速い軽快なキャンターをみせる。	セレクト	1,575.0	157	174	19.5	447	7/27	9/20

2012 JRAブリーズアップセール上場候補馬 血統および近況コメント集

NO. 2 /6

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	種牡馬 (☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント (2011年12月1日現在)	購買		測尺値 12/1現在				入厩日	馴致開始日
									市場名	税込価格・万円	体高	胸囲	管囲	体重		
115	日高	シルクアムールの10	めす	鹿	3/31	☆ アルデバラン	ブライアンズタイム	父はミスプロ直仔の最後の大物といわれた本邦新種牡馬で、7~8FのG I を3勝した全米チャンピオン。祖母は名種牡馬Danzigの姉で、いどこに京都2歳S勝ちのマーベラスカイザーがいる。セリでは、まだ幼さが残るが、たまたまに気品がありバランスの良い好馬体が目を引いた。牝馬らしく繊細な面があるので精神面の強化を課題に調教を行っている。キャンターは前向きでかなりのスピードをみせており、仕上がりが早そう。	サマー	262.5	157	179	18.6	415	9/15	10/11
116	日高	セトモモチャンの10	めす	栗	5/13	☆ アルデバラン	タバスコキャット	父はMr.Pro prospectorの直仔で、米での初年度産駒からNHKマイルCを3着したダノンゴウを輩出。タバスコキャットを父に持つ本馬の母は3勝馬で祖母はクイーンS馬レインボークイーンという血統。父によく似た均整のとれたきれいな馬体をもち、軽快でセンスのよいキャンターをみせる。また、性格が素直で騎乗者の指示に対して従順である。今後の成長が楽しみな1頭。	サマー	525.0	154	177	19.2	457	9/15	10/11
117	日高	フラワーサークルの10	めす	鹿	4/20	☆ アルデバラン	サクラバクシンオー	父は本邦新種牡馬で7~8FのG I を3勝した米チャンピオンズプリンター。バクシンオー産駒の母は、道営からラベンダー賞と函館2歳Sに挑戦しともに2着した活躍馬で、本馬は2番仔にあたる。横見は父に酷似しており、後望からみた後躯の発達には母父から受け継ぐ。その精悍な顔立ちから想像されるように賢く、騎乗者の指示に従った力強いキャンターをみせている。1歳馬離れたかなりのパワーとスピードを有しており、早い時期からの活躍を期待している。	サマー	420.0	154	179	19.0	482	9/15	10/11
118	宮崎	ヘパラーの10	めす	栗	2/6	☆ アルデバラン	Fairy King	父はMr.Pro prospectorの直仔で、本邦新種牡馬。7~8FのG I を3勝した米チャンピオンズプリンター。母の父フェアリーキングはブルードメアサイアーとして、高松宮記念馬で種牡馬のスズカフニックスやセントライト記念馬ロックドゥカンブを輩出している。本馬は雄大な馬格をもち、ストライドの大きいバワフルな走りがセールスポイント。騎乗者の指示に的確に答えられる従順な気性は当場一。	サマー	525.0	157	184	18.9	471	9/12	10/12
119	日高	シャカラカベイビーの10	めす	栗	4/10	オレハマッテルゼ	Nashwan	父は高松宮記念勝馬で本馬はセカンドクローブにあたる。母父は名馬Nashwan。近親のZagoraが本年7月のダイアナS(G I)を勝利する等、おじ、おばには欧米重賞活躍馬が並ぶ。父によく似た好馬体で、十分に幅のある腰から、相当なスピードがあるものと期待している。バワフルでスピードを兼ね添えたキャンターをみせているが、まだ、精神的にイライラする等、デリケートなところがあるので、無理せず馬に走行フォームとバランスを教えている段階。	サマー	262.5	157	181	19.6	475	9/15	10/31
120	日高	アトミックカフェの10	牡	黒鹿	4/13	キャプテンステイヴ	コマンドーインチーフ	父はドバイWCを含めG I を4勝した名馬。祖母は2勝馬でおじに重賞2着4回を数えたコパノフウジンがいる血統。入厩当初は、他の馬を見て喜んで暴れる等、幼さをみせていた。しかし、騎乗馴致後は一変、従順で前向きな馬になった。坂路でみせる柔軟な関節から繰り出すセンスのよい軽いキャンターから、潜在能力も高そうで、今後のさらなる成長を見込んでいる。	サマー	325.5	154	173	19.5	408	9/8	9/20
121	日高	テールトゥノーズの10	牡	鹿	3/2	キングカメハメハ	ノーザンテースト	父の産駒はローズキングダム、アパパネなどが活躍中で、昨年に続き、本年もリーディングサイアーの獲得が濃厚。本馬のおじのギャロップダイナをはじめ、母系にはアーネストリー、アグネスカミカゼ等、活躍馬がならぶ。セレクションセールでは、小柄ながらも気品に溢れ、バランスのとれた美しい好馬体が目を引いた。調教中は、まだ力の抜き方がわかっていない様子で、体中にはちきれんばかりのエネルギーが充満して遊びながら走っているが、大物感十分。	セレクション	1,701.0	152	178	19.5	463	7/27	9/20
122	日高	コメンテーションの10	めす	鹿	3/30	キングカメハメハ	コマンドーインチーフ	父は昨年に続き、本年もリーディングサイアーの獲得が濃厚。ローズキングダム、アパパネの活躍はもちろん、本年はトゥザグローリー、ルーラーシップがG II 勝ち。なお、祖母は名種牡馬カーリアンの全妹。気性はかなり強く、テンションが高いところがあったので、丁寧に騎乗馴致を行った。その甲斐あり、調教では長所である前向きさが前面に出てくるようになった。肢先が軽く、天性のスピードをもっている。	サマー	630.0	155	173.5	19.5	429	9/15	10/31
123	宮崎	エムケイミラルクの10	牡	青鹿	3/21	ケイムホーム	フジキセキ	父は2~3歳時に7F,9F,10Fで米G I 勝ちの本邦2歳新種牡馬。兄に岩手で大活躍のマヨノエンゼルがいる血統。ミスターブロスベクターの3x4をもつ。本馬は八戸セールで注目を集めた好馬体の持ち主。美しく薄い皮膚に加え、頸から肩、背中にかけて軟らかな筋肉を豊富に身に付ける。動作は柔軟で軽い脚さばきと、前進気勢は競馬でのスピード溢れる走りを期待させる。	八戸	840.0	155	179	20.1	492	8/5	8/19
124	日高	ベイミーキャッシュの10	牡	栗	2/19	ケイムホーム	Hamas	父は2歳時からG I を勝利し、3歳になってもG I を2勝したように早熟かつ成長力がある血統。本馬は父のセカンドクローブとなる。おじに宝塚記念馬メイショウドトウや伊重賞勝馬がいる血統。また、母父Hamasはティンバーカントリーの半弟。セリでは、ラインがきれいで骨量ある好馬体と快活で力強い動きが目を引いた。馬が賢く、騎乗者の指示に対しても従順で取り扱いやすい。坂路では前進気勢旺盛に力強く駆け上がっている。	セレクション	735.0	158	178	19.6	452	7/27	9/20
125	日高	オテンバコマチの10	めす	黒鹿	3/26	ケイムホーム	ダンシングブレーヴ	父は2歳時にホープフルS(G I)、3歳時にはサンタアニタダービー(G I)、パシフィッククラシック(G I)という西海岸の大レースを制した。母は2勝馬。父譲りの胸が深く、後躯もしっかりしている雄大な馬格から繰り出される安定したバワフルな動きが目を引く。また、全身から発散するオーラは母父ダンシングブレーヴの底力を伝えるものと思われる。かなり前向きな走りをしており、ワンクラス上の雰囲気を感じさせる。	セレクション	1,050.0	158	182	19.7	486	7/27	10/11
126	宮崎	シルキークラフトの10	めす	鹿	3/30	ケイムホーム	Crafty Prospector	父は米G I を3勝。持ち込み馬ケイアイライジン(プリンシパルス勝ち)がダービーに出走した。おじに重賞2勝でG I で3度の2着があるピュンセイキがいるファミリー。入厩時には華奢に写った本馬の馬体は、宮崎の恵まれた気候と夜間放牧の効果で大きく成長している。柔らかく弾力のある筋肉を全身にまとい、騎乗者の指示に従順に従える気性面を備えもつ同馬の走りは騎乗者・見るものを魅了し、将来の活躍に期待せずにいられない。	サマー	315.0	156	181	19.8	466	9/12	10/12
127	日高	チェロキーステージの10	めす	青鹿	4/13	ケイムホーム	Cherokee Colony	父はサイアーオブサイアーズであるゴーンウエストの代表産駒の1頭。初年度から産駒は芝・ダートを問わず活躍している。祖母は米重賞勝馬。本馬は、セリでは肢先の軽さと皮膚の良さが目を引いた。また、父の出たコンパクトな馬体をしており、動きは非常に柔軟で肢先の軽いキャンターをみせる。本馬は、非常に頭の賢い馬で教えたことを確実に学習することができるので将来的に楽しみな逸材。	サマー	766.5	153	179	19.5	448	9/15	10/11
128	日高	フジノバイオレットの10	めす	黒鹿	4/8	ケイムホーム	コマンドーインチーフ	父は2~3歳時に7F,9F,10Fで米G I 勝ちの本邦2歳新種牡馬。1歳上の姉クイーンアルタミラも当場育成馬で、新馬勝から新潟2歳Sを3着した。本馬は父に似たバランスの良い好馬体に加えて、姉同様に前向きで勝気な気性をもっている。気持ちは勝ってしまわないよう、馬込みの中でリラックスを図りながら、さらにリズムのよいフットワークを教えている段階。軽快なキャンターをみせる楽しみな1頭。	サマー	420.0	155	179	19.2	436	9/15	10/11

2012 JRAブリーズアップセール上場候補馬 血統および近況コメント集

NO. 3 /6

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	種牡馬 (☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント (2011年12月1日現在)	購買		測尺値 12/1現在				入厩日	馴致開始日
									市場名	税込価格・万円	体高	胸囲	管囲	体重		
129	日高	ブライアンズノの10	めす	黒鹿	3/4	ケイムホーム	マヤノトップガン	父は米GIを3勝。祖母のシスターソ、3代母ロジータと遡る母系にはGI3勝のレギュラーメンバーをはじめ、活躍馬がずらりと並ぶ。薄い皮膚と父の出たバランスの取れた体型の持ち主。脚さばきが軽く、スピード感のあるキャンターをみせる。牝馬らしく繊細なところがあったので、騎乗馴致に時間を要したが、その甲斐あり現在では騎乗者の指示に従順となった。母系の良さから活躍を期待している。	サマー	315.0	157	176	19.1	428	9/15	10/31
130	宮崎	クイーンズバンダムの10	めす	鹿	2/26	ザール	El Gran Senor	父は2歳時に7FのGIを2勝した欧州2歳牡馬チャンピオン。産駒のイクステンションが本年の香港チャンピオンズマイルを制している。ザールの祖母にあたるBest in Showの3×4をもつ。やや小柄な馬体ながらもここに来て成長、入厩当初からみせていた素軽い動きに加え、調教では前進氣勢に溢れた積極性をアピール、その動きは日に日にスピード感を増している。体質面も強化され今後の成長が楽しみな1頭。	八戸	157.5	156	176	18.8	429	8/5	8/19
131	日高	スルーパスの10	めす	栗	4/28	サウスヴィグラス	ミシル	父はNAR年度代表馬を2歳にして獲得したラブミーチャンなど、前向きな気性で早くから活躍する産駒を輩出している。また、本馬はヘクタープロテクターやラムタラと同じ母系出身。地低い体型と筋肉質で量感のある馬体は、偉大な曾祖父フォーティナイナーをイメージさせる。順調に調教をこなすなかで良質な筋肉がついてきており、調教ではパワフルでスピードあるキャンターをみせている。そのフォームは無駄な力を使うことなく、バランスが非常に良い。	サマー	336.0	154	179	19.4	450	9/15	10/11
132	宮崎	ワイルドピンクの10	めす	鹿	3/11	シニスターミニスター	タイキシヤトル	父は3歳時ブルーグラスS(9F・GI)を12馬身3/4差で圧勝。おじにターピー馬ウイニングチケットがおり、パワフルレディ〜スターロッチに遡る名牝系。本馬は皮膚の薄いやや小柄な牝馬で、繊細さが故の食の細さがあるため体重に配慮しつつ調整してきた。入厩時には神経質な面もみせていたが、リーダーとの信頼関係が構築されるに連れてずっと大人びてきた。調教では走る気持ちを前面に出し、スピード感あふれる走りを披露する。	サマー	315.0	157	175	19.6	426	9/12	10/12
133	宮崎	ビューティサツキの10	牡	柄栗	5/24	☆ ジャイアントレッカー	マヤノトップガン	父は新種牡馬で、米チャンピオンサイアーであるジャイアンツコースウェイの直仔。おじに重賞活躍馬のコスモオースティンがいる血統。本馬は今世代のJRA育成馬で唯一の九州産馬。入厩時はやや非力に映った印象も、宮崎の夏を越し骨量豊富な馬体が更に成長。前向きな気性に加え力強い動きが目を見えてきた。	九州	210.0	158	178	19.8	448	6/24	8/19
134	宮崎	ロマンズビコーの10	牡	黒鹿	3/26	シンポリクリスエス	ラムタラ	父は有馬記念・天皇賞(秋)をそれぞれ2回制し、年度代表馬に2度輝いた。兄のロジロマンスはJRA育成馬で中山ダート1200m(良)の未勝利戦を1分11秒1で走破。2着を2秒6ちぎった快速馬。祖母サムロマンスはフリゼットSやメイトロンSのGIを2勝した活躍馬。本馬は入厩時にやや幼い面もみせていたが、ここに来て精神的にも著しく成長。騎乗者の指示にも従順。しなやかに力強い後駆の筋肉が更に成長、宮崎で1.2を争う馬格を誇る。	セレクション	1,102.5	160	181	20.2	491	7/22	8/19
135	日高	アリゲーターアリーの10	めす	黒鹿	4/26	シンポリクリスエス	Gone West	父は年度代表馬に2度輝く。距離・馬場を問わずに活躍産駒を輩出する信頼度の高い種牡馬。兄のクリスタリは米7勝の活躍馬。また、母系からはケンタッキーダービー馬のシーヒーローを輩出。トップラインのきれいなバランスのとれた体型をしている。脚さばきが軽く、軽快なフットワークをみせる。馬が真面目で前向き過ぎ、気持ちに体がついてきていないため精神面でイライラしやすいところがある。基礎体力を養成しながら集団調教で精神面の強化を図っている。	セレクション	840.0	154	175	19.3	425	7/27	10/11
136	日高	オートサンデーの10	めす	黒鹿	3/11	シンポリクリスエス	サンデーサイレンス	父は種牡馬リーディングの上位を維持。母父サンデーとの配合はダートGI3勝のサクセスブロッケンと同じ。母は4勝馬ラインストーンなど堅実な活躍馬を輩出し、祖母ヤマヒサエオリアはスイートピーS等、クラシック戦線で活躍。やや小柄な馬体だが、父から譲り受ける伸びのある馬体と力強い後駆から繰り出されるキャンターはスピード感十分。気性もよく前向きで、ピリツとした素早い反応をみせる等、母父サンデーに似た部分も楽しみ。	サマー	630.0	153	176	19.0	445	9/15	10/11
137	宮崎	トリリウム10	めす	黒鹿	5/15	シンポリクリスエス	トニービン	父は種牡馬リーディングの上位を維持し、毎年100頭以上の産駒を輩出する人気種牡馬。ダートGI3勝のサクセスブロッケンが代表産駒。トニービン産駒の母は4勝馬。本馬は牝馬らしいピリツとした悍性と、幅がある均整のとれた好馬体の持ち主。騎乗馴致では限りない前進氣勢が担当者を困らせた。肢さばきが軽く、全身を使って駆け抜けようとする真面目な一面を持つ当該注目の1頭。	サマー	420.0	157	181	19.8	470	9/12	10/12
138	日高	フリクションの10	めす	鹿	4/18	シンポリクリスエス	Cox's Ridge	父は有馬記念・天皇賞(秋)をそれぞれ2回制し、年度代表馬に2度輝いた。本馬の母はフォーティナイナーの全妹。本馬は父の出たトップラインのきれいな伸びのある馬体をしている。普段はおとなしいが、牝馬らしく精神的にピリツとしたところがあるので、体が發育するまで無理せず集団調教の中で基礎体力づくりを行っている。走りそのものはかなり前向きでスピードがある。	サマー	525.0	153	177	19.0	437	9/15	10/31
139	日高	カミモリローマンの10	めす	芦	3/1	スウェプトオーバーボード	ブライアンズタイム	父はフォーティナイナーの後継種牡馬でメロポリタン(HGI)を勝利。本年はスプリングターズS2着のバドトロワや交流GI勝ちのエーシンブランが活躍。本馬の母系は欧州での活躍馬を多数輩出。兄のナンヨーアウト(1勝)はJRA育成馬。入厩時は幼い顔差しをしていたが、秋になって体型が変わり逞しくなった。また、物見をするなど精神的な若さをみせることもあるが、骨格がしっかりしており今後の成長が楽しみ。	サマー	210.0	155	180	19.0	455	9/15	10/11
140	日高	チアズワローの10	めす	芦	2/9	スウェプトオーバーボード	フレンチデピュティ	父はサイアーオブサイアーズであるフォーティナイナーの後継種牡馬。本馬は母の2番目の産駒で、祖母は2勝、おじ・おばにチアズブライトリー、チアズメッセージの重賞勝ち馬がいる。聡明な顔で、きれいなトップラインをもつバランスの取れた美しい馬体。入厩後も放牧地でリーダーシップをとる等、気が強く精神的にも独立している。柔軟性に富むセンスのよい軽いキャンターをみせる。これまで順調にきており、今後もさらなる成長を見込んでいる期待の1頭。	サマー	315.0	155	178	19.2	472	9/15	10/11
141	日高	キタサンバースデーの10	牡	栗	4/12	ステイゴールド	マリエンバード	ナカヤマフェスタ、ドリームジャーニーのグランプリホースを輩出した父から、3冠馬オルフェーブルが誕生。本馬のおじにダービー&JC馬ジャングルポケットのいる血統。バランスの取れた伸びのある好馬体をもち、前向きで素直な気性をしている。また、キャンターは脚さばきが軽く、軽快。肉体的に幼いので、まだおっとりしているが、血統的背景や恵まれた馬体から春にはグンとよくなるものと期待しており、今は基礎体力をつけるための乗込みををしっかりと行っている。	セレクション	1,071.0	156	174	20.0	456	7/27	9/20
142	日高	ニシノアリスの10	牡	鹿	4/17	ステイゴールド	サクラバクシンオー	父は3冠馬オルフェーブルを輩出。母は1勝馬で母系からはダンシングブレーヴの底力を受け継ぐ。本馬は、父サクラバクシンオーのピリツとした雰囲気が出ており、胸が深く、後駆もしっかりしたフレームの持ち主。性格は素直であるが、集団調教では時折、勝気などもみせている。坂路調教を開始してから後肢の踏み込みと肩の動きが目を見張るほどよくなってきた。	サマー	588.0	160	177	19.3	448	9/14	9/20

2012 JRAブリーズアップセール上場候補馬 血統および近況コメント集

NO. 4 /6

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	種牡馬 (☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント (2011年12月1日現在)	購買		測尺値 12/1現在				入厩日	馴致開始日
									市場名	税込価格・万円	体高	胸囲	管囲	体重		
143	日高	ラストランナーの10	牡	栗	3/19	スペシャルウィーク	ラストタイクーン	父は現役最強牝馬フエナビスタをはじめ、リーチザクラン、トライアンフマーチなどクラシック戦線の活躍馬を輩出。父の産駒はこの世代のJRA育成馬で本馬のみ。伸びやかで雄大な馬格から、ストライドが大きくパワフルな走りをみせる。まだ、物見をするなど精神的な若さをみせることも多いが、骨格がしっかりしており、大物感を感じさせる。気性も強いところがあり、その気性を前向きに走る方向にもっていくよう、坂路の集団調教でメンタル面を鍛えているところ。	サマー	630.0	160	176	19.6	468	9/14	9/20
144	日高	スティルシャインの10	牡	鹿	4/4	タイキシャトル	エリシオ	父はマイルCSや仏ジャックルマロワ賞を勝利。産駒もウインクリューガー、メイショウポラーと芝・ダートでのG I マイラーを輩出。モーリスドゲスト賞を制したシーキングザパールや名種牡馬リファールと同じファミリー出身。大きくて力強い後駆から生み出されるピッチの速い走りは、スピードの片鱗を感じさせている。しかし、まだ体質が幼いところがあるので成長に合わせたじっくりと乗り込んでいる。	サマー	546.0	157	179	20.0	469	9/14	9/20
145	日高	アピューリアの10	めす	栗	4/6	タイキシャトル	Kingmambo	父はマイルCSや仏ジャックルマロワ賞を勝利し、ウインクリューガー、メイショウポラーと芝・ダートでのG I マイラーを輩出。母父 Kingmamboも世界的な名マイラー。祖母イスパノリアは仏の活躍馬で母系からは英ダービー馬エルハーブも輩出。本馬は父の出た美しい栗毛で、均整の取れた好馬体をしている。牝馬らしく繊細なところがあるが、走ることに対して前向きで、体も柔らかくスピードがありそう。	サマー	420.0	154	177	19.5	452	9/15	10/31
146	日高	アポロヘルムの10	めす	鹿	5/15	タイキシャトル	フジキセキ	父はウインクリューガー、メイショウポラーと芝・ダートでのG I マイラーを輩出。おじのトップザバタンは北海道2歳優駿馬。本馬の血統はHaloの3×4によって前向きで強い気性が強化されている。本馬は薄い皮膚と均整の取れたラインのきれいな牝馬らしい気品ある馬体をしている。全身の筋肉を効率的に使って速く走る天賦の才を持っており、走ることに対して前向き。キャンターではスピードもあり力強く坂路を駆け上がっている。	サマー	315.0	154	176	19.0	438	9/15	10/11
147	宮崎	ズーナクアの10	牡	栗	5/6	ダイワメジャー	Silver Hawk	父は皐月賞・天皇賞(秋)の他、マイルG I を3勝した新種牡馬。母は米G I 勝馬で兄に重賞2勝で息の長い活躍を続けるトウカイトリックがいる良血馬。本馬はやや小柄ながら夜間放牧を経て成長、体が柔らかく俊敏でセンスのよい軽いキャンターをみせる。精神的にやや幼さを残すが、伸びしろは十分。手応えを感じる1頭。	セレクション	903.0	151	176	19.5	439	7/22	8/19
148	宮崎	スプリングヴィクトリーの10	めす	栗	3/7	ダイワメジャー	Event of the Year	父は初産駒となる本年の2歳世代から、エピセアロームが小倉2歳Sを制するなど、初年度サイアーランキングのトップを快走中。母は米G I 3着馬。本馬は気性が強く、牝馬のボスの存在。入厩時よりバランスの良い馬体が目を惹いていたが、ここきて腰周りの筋肉がさらに発達。重戦車のようなパワー溢れる馬体から繰り出される極めて素早いリズムカルな走りは実に力強い。	サマー	735.0	156	181	19.4	449	9/12	10/12
149	日高	レディインディの10	めす	栗	2/9	ダイワメジャー	A.P.Indy	父は1600~2000mの距離のG I を5勝し種牡馬としてもファーストクロップは絶好調。姉はカナダで芝、AWで活躍し、祖母フィジーは米の芝G I 2勝馬。父のよく出た牝馬離れた骨量ある馬体は、まさに男勝り。性格は賢く従順で、しかも前向き。また、キャンターは力強さの中に素直さ、柔軟性を兼ね備えており、ストライドが大きいので中距離芝向きとイメージしている。期待のダイワメジャー産駒。	セレクション	1,239.0	157	179	19.7	479	7/27	10/11
150	日高	ジェニーソングの10	めす	鹿	4/25	ダンスインザダーク	Rahy	父は菊花賞馬で、産駒からもデルタブルースなど3頭の菊花賞馬を輩出。兄は札幌2歳S馬サンディエゴシチー。Halo3×4&Nijinsky3×4のインブリードによって気性と体質を強化。ラインのきれいな牝馬らしい気品がある馬体をしている。スピードはあるが繊細で気性の難いところがあるため、丁寧に騎乗するとともに、無理せず馬に走行フォームとバランスを教えている段階。	サマー	714.0	155	178	19.2	439	9/15	10/31
151	日高	ステンレスダンサーの10	めす	鹿	1/26	ダンスインザダーク	ジェイドロバリー	父はサンデーの初期の代表後継種牡馬で、本年はクラレント(デリー杯)、ダークシャドウ(毎日王冠、エプソムカップ)といった今後の活躍も楽しみな産駒が登場。祖母は重賞2勝。均整のとれたラインのきれいな好馬体をしている。普段はおとなしいが、騎乗するとテンションが上がり、また、気性がきつところがあり、現在はメンタル面が安定するよう丁寧にバランスよく騎乗している。脚さばきが軽く、柔らかいキャンターは目を惹く。	サマー	420.0	155	179	19.5	446	9/15	10/31
152	日高	ガクエングレイスの10	牡	鹿	4/12	☆チチカステナゴ	アドマイヤベガ	父はパリ大賞、リュバン賞を勝った仏中距離馬で、本邦新種牡馬。本馬はダイワメジャーを出すスカレットインクの母系出身。品のあるハンサムな顔立ちに、バランスがとれた好馬体。鹿毛の馬体は、父の代表産駒である仏ダービー、香港カップ勝馬ウィジョンデタを髣髴とさせる。調教時には少し幼い面もみせるが、フットワークは軽やかで無駄のないフォームで走り、競走馬としての高いポテンシャルを感じる。柔らかい動きをしており、芝適性を感じる。	サマー	966.0	154	175	19.0	450	9/14	9/20
153	宮崎	ジョンコの10	牡	芦	5/11	☆チチカステナゴ	アグネスタキオン	父はパリ大賞、リュバン賞を勝った仏中距離馬で、本邦新種牡馬。本馬はアグネスタキオン産駒である母の初仔で、いここにNAR年度代表馬のラブミーチャンがいる血統。少し臆病などところがあるため、騎乗馴致はじっくりと時間をかけて行っている。細身で華奢な体つきをしていたが、宮崎の恵まれた気候と夜間放牧の効果で成長。全身をばねのように柔らかく使って走るその姿から、今後に期待の膨らむ1頭。	サマー	882.0	152	176	19.8	439	9/12	10/12
154	日高	グレイスフルハートの10	牡	青鹿	3/26	ティンバーカントリー	チーフベアハート	父は米ブリークネスS勝馬で、G I 7勝のアドマイヤダブを輩出。祖母のローモンタントは阪神3歳牝馬S2着、桜花賞3着の活躍馬。母父チーフベアハートから受け継いだ皮膚の薄さと、肩と腰に十分な長さがある垢抜けた好馬体はサマーセールでもひととき目を惹いた。キャンターでは大きなストライドでパワフルなフットワークをみせている。	サマー	378.0	158	179	21.5	479	9/14	10/31
155	日高	メジロマルチネスの10	めす	栗	3/8	デュランダル	フォーティナイナー	父はマイルCSを2勝、スプリングターズSにも勝利した短距離王で、本年はオークス馬エリコンートを輩出。祖母は重賞4勝のメジロモンレーで兄姉は中央で堅実に勝ちあがる血統。父のよく出た背の短いコンパクトな馬体で、皮膚も良い。入厩後、体質の弱さを改善するため昼夜放牧を長く行い、体の成長を待つ騎乗馴致を開始した。現在は軽いキャンター調教のみであるが、性格は素直で騎乗者の指示に従順であり、今後の成長が楽しみ。	サマー	745.5	154	178	18.7	429	9/15	11/7
156	日高	サマーヴォヤージュの10	牡	栗	5/11	ネオユニヴァース	Summer Squall	父は初年度からダービー馬・皐月賞馬を輩出し、2年目産駒のヴィクトワールピサがドバイワールドC制覇の偉業を達成した。母は米3勝馬で、母系には欧米の活躍馬が並ぶ。本馬は皮膚が薄く、父のよく出たトップラインが綺麗で伸びのある好馬体。身体能力が高く、柔らかく雄大なフットワークで走るのぞ、クラシックディスタンスでの活躍を期待したい。	セレクション	1,375.5	158	177	20.7	443	7/27	9/20

2012 JRAブリーズアップセール上場候補馬 血統および近況コメント集

NO. 5 /6

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	種牡馬 (☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント (2011年12月1日現在)	購買		測尺値 12/1現在				入厩日	馴致開始日
									市場名	税込価格・万円	体高	胸囲	管囲	体重		
157	日高	エンキャンタドウの10	めす	栗	2/4	ネオユニヴァース	Rahy	父は初年度からダービー馬・皐月賞馬を輩出。本馬の兄ヒラボクキングは5勝をあげ活躍。おばにチリのG I 勝馬が2頭並び、3代母はケリーズデイでプライムタイムと同じ母系。父に似た伸びのあるきれいなトップラインをしている。騎乗馴致では、父の産駒に特有の気性の難しさがあったのでじっくり時間をかけた。現在は、まだ基礎体力向上の段階だが、素軽いフットワークでスピード感あふれる動きをみせており、早くもトップクラスの身体能力の高さをみせている。	サマー	525.0	157	177	19.5	432	9/15	10/11
158	日高	ヒットザボードの10	めす	鹿	4/8	ネオユニヴァース	A.P.Indy	父は初年度からダービー馬・皐月賞馬を輩出し、2年目産駒のヴィクトワールピサがドバイワールドC制覇の偉業を達成した。母は米3勝馬で、産駒のJRA育成馬ベストロングも2勝を挙げた。サンデー系の柔軟さと母父A.P.Indyからくるパワフルさも併せもっており、後軀のしっかりした馬体。体質の幼さもあり、秋まで待って騎乗馴致を開始した。前向きな気性をもっておりスピードの片鱗を早くもみせている。	サマー	525.0	156	177	19.1	433	9/15	11/7
159	宮崎	フェアリーステップの10	めす	栗	3/15	ネオユニヴァース	Dixieland Band	父は初年度からダービー馬ロジユニヴァースを生み、初年度・2年目と皐月賞馬も連続で輩出した。本年は産駒のイタリアンレッドがサマー2000シリーズを制した。祖母は4勝馬。本馬はやや華奢ながらラインの美しい気品ある馬体をもつ牝馬。素直な気性をしており、スローキャンターでも全身を柔軟に使った走りで見せる者を惹きつける。	セレクト	630.0	156	178	19.8	436	7/22	8/19
160	日高	メイショウヤエガキの10	牡	鹿	5/9	ハーツクライ	クリエイター	父は有馬記念、ドバイシーマクラシック(G I) 勝馬で、初年度からダービー・菊花賞とも2着のウインバリアシオンを輩出。母は重賞活躍馬で兄に富士S(G III) 勝ちのメイショウラムセス等、綺羅星のごとく活躍馬を輩出するスターロッテの母系。父の産駒らしくやや線が細いが、ストライドが大きくパワフルな走りから、早くも大物感を醸し出している。気性もよく、騎乗者の指示に従順であるとともに、走ることに對しても前向きで現在のところ文句のつけようがない。	サマー	1,071.0	158	175	20.3	450	9/14	9/20
161	宮崎	デヴォアの10	めす	鹿	3/25	ハーツクライ	Distant View	父は有馬記念でディーブインパクトに初の黒星をつけ優勝。産駒はウインバリアシオンのダービー2着・菊花賞2着やキョウウジャンヌの秋華賞2着など活躍中。祖母は仏重賞の活躍馬。本馬は皮膚が薄く、父から譲り受けたバランスのよい体型と落ち着きある性格の持ち主。完歩の大きい柔らかい走りを見せ、リーダーの指示に極めて従順なその性格から、将来への期待が無限に膨らむ当該期待の1頭。	サマー	661.5	155	177	19.1	443	9/12	10/12
162	宮崎	トウインクルタイムの10	牡	栗	2/23	バゴ	フジキセキ	父は凱旋門賞馬で全欧2・3歳チャンピオン。初年度より菊花賞馬ビッグウィークを輩出した注目種牡馬。母は2勝馬で本馬は初仔となる。本馬は体質的にやや弱いところがあったためじっくり成長を待ってから馴致を開始した。その甲斐あって期待通りに馬体も成長し、スタミナ面の明らかな上昇が感じられる。柔軟な筋肉をもち、従順でおとなしい性格のバゴ産駒が、どのように成長するのか今後が楽しみ。	セレクト	630.0	152	171	18.7	446	7/22	10/12
163	日高	フィエスタの10	牡	栗	5/15	バゴ	Unbridled's Song	父は初年度より菊花賞馬ビッグウィーク、フラワーC(G III) を勝ち桜花賞2着のオウケンサクラを輩出。本馬は父の出た伸びのある好馬体で、Nashwanから栗毛を受け継ぐ。また本世代のバゴ産駒は少なく、大変貴重。気が強く調教に對して前向きすぎるところがあるので、普段の調教の中でリラックスを図りながら、リズムのよいフットワークを教えている。	サマー	630.0	155	177	19.7	436	9/14	10/31
164	宮崎	レジェルマンの10	牡	青鹿	3/22	バブルガムフェロー	グラスワンダー	父は京成杯のアーリーロブスト、豪州産馬でNZブリーダーズS(G I) 勝のロッカバブルなど活躍馬が出ていたが、2010年急逝。当該産駒は1頭のみであり、本馬の世代がほぼラストクロープになる。本馬は実に慎重な性格をしているため、ゆっくりと時間をかけて馴致を行った。一度教えたことは決して忘れない賢さを持ち、全身を使った大きな走りから今後への期待は無限に膨らむ。	サマー	273.0	157	179	20.2	449	9/12	10/12
165	日高	イブキサーマディの10	牡	黒鹿	4/17	ファンタスティックライト	サンデーサイレンス	父は愛チャンピオンS(G I) を勝利したワールドチャンピオン。種牡馬としてイタリア、シンガポールでのG I 馬を輩出している。活躍馬の多いリセスの母系。本馬は皮膚の薄さや飛節のバネなど、母父のサンデーがよく出ており、また、ハンサムな顔と伸びのあるきれいなラインの馬体が目を惹く。賢さと悍性の強さを併せもち、柔らかくセンスのよい軽いキャンターをみせる。まだ幼さが残るが、じっくりと走りたい気持ちが高まるように調教を進めている。	サマー	525.0	155	173	18.8	422	9/14	9/20
166	宮崎	ステファノティスの10	牡	鹿	3/25	ファンタスティックライト	フォーティナイナー	父はブリーダーズCターフ、香港カップ、愛チャンピオンSなど4カ国でG I を6勝したワールドチャンピオン。Nijinskyの3×4をもつ。当該一の気の強さをもつ本馬は、宮崎の気候と長期間の夜間放牧の効果で気性面・体質面ともに大きく成長した。幅のある好馬体に力強い後軀の筋肉を兼ね備え、今後の調教でどのような動きをみせるか楽しみな1頭。	サマー	630.0	154	179	20.3	458	9/12	10/12
167	日高	マイドリームランの10	牡	黒鹿	4/11	ファンタスティックライト	ウォーニング	父はブリーダーズCターフ、香港カップ、愛チャンピオンSなど4カ国でG I を6勝したワールドチャンピオン。本馬のいとこには米フロリダオークス(G III) 3着のクリムゾンアンドローズ、祖母の弟にフライソーフリー(キャプテンスティーヴの父)がいる系統。伸びのあるきれいなトップラインをした馬体の持ち主。また、成長の余地を多分に残す幼い馬体であるが、騎乗者の指示に的確にこたえられるとともに、大きなフットワークをしており、今後の成長が楽しみ。	サマー	462.0	156	175	20.0	484	9/14	9/20
168	日高	フェリストウショウの10	牡	栗	5/17	フォーティナイナーズサン	サンキリコ	父は米リーディングサイアーのディストーテッドヒューモア産駒で芝10FのG I を勝利。本馬は天馬トウショウボーイを輩出するソシアルバタフライの母系出身。8頭身の皮膚の薄い好馬体が目を惹くグッドルッキングホースで、気品がある。次元の高い素晴らしい肩やトモの動きをみせており、関節も柔らかく、相当なポテンシャルを秘めていると感じる。また、走る気持ちも前向きで、スピードがありそう。	オータム	640.5	154	177	19.8	473	10/28	10/31
169	宮崎	エヴァノーマッチの10	めす	栗	3/15	フジキセキ	アフリート	父は種牡馬ランキングトップグループの常連で、昨年はキンシャサノキセキ・ダノンシャンティがG I 勝ちし、本年も弥生賞馬サダムバティックを輩出。おばのマヤノメイビーは桜花賞2着の活躍馬。本馬は初仔となるが、幅のある均整のとれた好馬体をしている。牝馬らしい悍性を持ち、前進氣勢がかなり強い。現在は集団調教での折り合いを課題に、真っ直ぐ走ることに重点を置き、じっくりと乗り込んでいる。	サマー	525.0	156	178	19.1	449	9/12	10/12
170	宮崎	シャバダバダの10	牡	青	2/16	☆ブラックタイド	サクラローレル	父はディーブインパクトの全兄にあたる注目の新種牡馬。祖母は小倉記念馬のスプリングバンパー。おじに日経新春杯勝ちのバンブーイベントス。本馬はやや華奢な体型ながらラインの美しい気品ある馬体と薄い皮膚の持ち主。調教ではリーダーの指示に従順で、無駄なことを一切しない優等生。その動きは柔らかく、瞬発力を感じさせるキャンターは見ると惚れ込ませる。	サマー	262.5	156	180	19.9	450	9/12	10/12

2012 JRAブリーズアップセール上場候補馬 血統および近況コメント集

NO. 6 /6

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	種牡馬 (☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント (2011年12月1日現在)	購買		測尺値 12/1現在				入厩日	馴致開始日
									市場名	税込価格・万円	体高	胸囲	管囲	体重		
171	日高	ナイキトライアンの10	めす	鹿	2/23	☆ ブラックタイド	ポストンハーバー	父はスプリングS(GII)勝馬で、ディーブインバクトの全兄にあたる新種牡馬。3代母はエリザベス女王杯馬タレントイダールで、このファミリーからはホエールキャブチャやエーシンホワイトも輩出。入厩時には顔差しに幼さも見られたが、母系に入るダンシングブレーヴの影響が馬体の雰囲気に出ており、大きな成長力を感じさせる。キャンターはストライドの大きなフットワークが目付き、しなやかで柔らかい。	サマー	262.5	154	178	19.1	433	9/15	10/31
172	宮崎	フラワーブリーズの10	めす	鹿	2/28	☆ ブラックタイド	フェアジャジメント	父はスプリングS(GII)勝馬で、ディーブインバクトの全兄にあたる注目の新種牡馬。母は関東オークス2着馬で、姉にエーデルワイス賞勝ちのカシマフラワーがいる血統。本馬は入厩時よりバランスの良い馬体が目を惹いていたが、ここきて腰周りの筋肉がさらに発達してパワーアップしている。馴致が進むに連れて精神面でも落ち着きを増すなど、今後のさらなる成長に期待している。	八戸	472.5	156	181	20.2	438	8/5	8/19
173	日高	アポロサミットの10	めす	鹿	5/24	ブラックホーク	ネオユニヴァース	父はスプリンターズS、安田記念勝馬で、クヴェルチュール、チェレブリタといった重賞勝馬を輩出。おじに重賞活躍馬のグラスボジジョン、祖母の兄に重賞勝ち馬のマイオジョンがいた血統。本馬は母の初仔。父に似てしっかりとした骨量もち、また母父ネオユニヴァースからは動きの軽さと馬体の柔らかさを受け継ぐ。非常に頭がよく、馬房内では勝気なところをみせるが、騎乗時には非常に従順で、真面目に全身を使って一生懸命走るの为好感もてる。	サマー	157.5	157	178	20.1	463	9/15	10/11
174	宮崎	シルクアンフィニの10	めす	鹿	2/18	マイネルラヴ	プライアンスタイム	父はタイキシャトルを破ってプリンターズSを制覇した。本馬はこの世代のJRA育成馬で唯一のマイネルラヴ産駒であり、おじに菊花賞2着のトーホウシデンがいる血統。本馬は筋肉質でバランスのよい馬体をもつ。騎乗馴致で担当者を悩ませた気性面は、人との信頼関係が構築されて前進氣勢にかわった。オンとオフの切り替えが明確で普段は極めておっとりしているため、自在性のある競走馬になれるものと期待する。	サマー	357.0	154	176	18.9	424	9/12	10/12
175	日高	グランドアメリカローラの10	めす	黒鹿	2/9	マンハッタンカフェ	Grand Slam	父は09年リーディングサイアーで、毎年100頭以上の産駒を送り込む人気種牡馬。また、本馬の祖母は種牡馬グラスワンダーの姉にあたる良血馬。セリでは、垢抜けた皮膚のよさと美しい馬体が特に目を惹いた。騎乗馴致は、繊細なところがあり牝馬独特の難しさがあったので、時間をかけた。相当な能力を秘めているので、現在は、集団調教による精神面の強化を課題に基礎体力の養成を実施している。	サマー	472.5	155	173	19.0	432	9/15	10/11
176	日高	シェリーバレンシアの10	めす	鹿	4/5	マンハッタンカフェ	スピニングワールド	父は菊花賞、有馬記念、天皇賞・春を勝利したサンデー系のブルーヴンサイアー。本馬はエルグランセニョールやアルデバランと同じBest In Showの母系。セリでは、皮膚の薄さと気品の高さが印象的。背が高くやや股長で、まだ体型的な幼さがあり、じっくり基礎体力をつけている段階。成長後にはクラシックディスタンスでの活躍を期待している。騎乗馴致では牝馬らしく繊細なところもあったが、馴致後はぐんとおとなしく素直になり、走ることに對しても前向きになってきた。	サマー	315.0	161	183	19.2	491	9/15	10/11
177	日高	ステファニーズホープの10	めす	青鹿	3/3	マンハッタンカフェ	Java Gold	父は菊花賞、有馬記念、天皇賞(春)を制し、産駒としてNHKマイルのジョーカブチーノ、秋華賞のレッドディザイヤ等を輩出する等種牡馬としてもトップサイアー。本馬のおじに米GI馬モンテリオールレッドのいるファミリー。父から譲り受けた皮膚の良さと雄大な馬格をもち、父似のトップラインから繰り出されるキャンターは非常に力強い。調教時には持ち前の悍性の強さで前進氣勢が旺盛。折り合いを課題に、隊列の中での集団調教で、じっくりと乗り込んでいる。	セレクション	882.0	160	178	19.7	477	7/27	10/11
178	宮崎	ピアノラの10	めす	黒鹿	4/10	マンハッタンカフェ	Quiet American	父は菊花賞、有馬記念、天皇賞・春を勝利。種牡馬としても天皇賞馬ヒルノダムールの他、ジョーカブチーノやレッドディザイヤ、グレイブランデーといったGI馬を輩出。本馬は美しい黒鹿毛の被毛を身に纏い、薄い皮膚もち、背中の美しいトップラインから上品な気品が漂う1頭。順調に馴致を消化し、馬場での調教にも余裕十分、柔らかな身のこなしと素早い動きが特に目を惹く。	セレクト	735.0	160	180	19.7	454	7/22	8/19
179	日高	ダイコーダンスインの10	牡	黒鹿	3/26	リンカーン	ダンスインザダーク	父の初年度産駒からジュニアOを勝利したデルマドゥルガーを輩出。本馬の母系にはキンシャサノキセキや仏2000ギニーを勝利したファルコもいる。本馬はサンデーサイレンスの2×3のインブリーディングをもち、皮膚の薄さや筋肉のしなやかさ等、サンデー系の良さを感じる。伸びやかで雄大な馬格から軽々繰り出すフットワークはストライドが大きく、坂路でも思った以上の早いタイムが出てしまう。また、関節の柔らかさを合わせもつので芝での活躍が期待される。	サマー	315.0	163	179	20.5	457	9/14	9/20
180	日高	キセキステールの10	牡	黒鹿	3/29	ケイムホーム	フジキセキ	父はゴーンウエストの直仔。ゴーンウエスト系種牡馬は欧州で芝のマイル以上で活躍する産駒を多数輩出している。本馬は2世代目となるJRAホームブリード(生産馬)で、姉のダイヤモンドニヤは3着好走。8頭身の垢抜けた好馬体をしており、姉同様、トップラインのきれいなヘッドリングホース。父がケイムホームに変わり、力強さが加わった走りを見せる。	JRAホームブリード(生産馬)		158	178	20.0	467	7/26	9/20
181	日高	フジティアスの10	牡	鹿	3/6	ケイムホーム	フジキセキ	父は2歳時にホープフルS(GI)、3歳時にはサンタアニタダービー(GI)、パシフィッククラシック(GI)という西海岸の大レースを制した。本馬は2世代目となるJRAホームブリード(生産馬)で、おじに中央3勝を上げたヒガシベルmontがいる。本馬は骨量豊かで丈夫な体質をしており、伸びのある馬体と大きなお尻を有する。騎乗馴致から極めて順調で、騎乗者の指示にも従順。基礎体力も十分あり、坂路での調教も余裕で楽々駆け上がってくる。	JRAホームブリード(生産馬)		154	174	20.3	468	7/26	9/20
182	日高	ユメノセテアラムの10	牡	鹿	2/22	ケイムホーム	アラムシャー	父は米GIを3勝。持ち込み馬ケイアイライジン(プリンシパルス勝ち)がダービーに出走。本馬はJRAホームブリード(生産馬)で、母はアガカーン殿下由来の血統にキングジョージ勝馬のアラムシャーをかけた期待の繁殖牝馬で、本馬は初仔である。そのためか、やや小ぶりであるが、調教でのキャンターは瞬発力がありセンス抜群で、見た目よりも馬体を大きくみせる。当歳から手をかけてきており非常に素直で、騎乗者の指示に対して従順で反応も速い。	JRAホームブリード(生産馬)		153	175	19.8	453	7/26	9/20
183	日高	ワンモアベイビーの10	牡	栗	4/1	ケイムホーム	ジェネラス	父はゴーンウエストの特徴を伝えるケイムホーム。本馬は2世代目となるJRAホームブリード(生産馬)で、兄のマロンクンは新馬戦2着の後、2戦目で勝ち上がり、JRAホームブリードの初勝利を達成した。母はジェネラスの出た綺麗な栗毛で、おばのセイウチウカ、カッパビジもJRA育成馬として活躍。本馬も兄同様、母によく似た好馬体。兄よりも一回り大きく伸びのある馬体を生かしたダイナミックなキャンターで走る。まだ幼いが、今後の成長が期待される。	JRAホームブリード(生産馬)		159	183	20.3	470	10/5	10/31
184	日高	シャトルシャロンの10	めす	鹿	4/15	ケイムホーム	タイキシャトル	父は2〜3歳時に7F,9F,10Fで米GI勝ちで産駒は2歳戦から活躍。本馬はJRAホームブリード(生産馬)で、母の初仔となる。育成厩舎に入厩時はやや小ぶりの体格だったが、秋を越えて心身ともに成長した。ホームブリードは当歳から手をかけており、騎乗馴致もスムーズ。コンバクトにまとまった体躯から繰り出されるキャンターは柔らかくバネがあるので楽しみ。また、走ることに對して前向き。	JRAホームブリード(生産馬)		152	178	19.0	423	9/15	10/31
185	日高	フレンドリータッチの10	めす	鹿	2/27	ケイムホーム	ワツスルタッチ	父は米GIを3勝。初年度産駒が活躍しており、また、持ち込み馬ケイアイライジン(プリンシパルス勝ち)はダービーに出走した。本馬は2世代目となるJRAホームブリード(生産馬)。兄のサカジロキセンセイは地方でデビューを果たした。本馬は兄に似て小柄であるが、骨格は均整が取れており、調教では無駄な力を使わず前向きに一生懸命走る。キャンターは軸がブレずに真ん中をまっすぐに走るので、好感が持てる。今後の成長に期待したい。	JRAホームブリード(生産馬)		155	179	19.3	429	9/15	10/11

※ 整理番号(101~185)は種牡馬名順